



 **福岡県**

高齢社会対策


～「70歳現役社会」づくり～

少子化対策

～「子育て応援社会」づくり～

子育て応援の店



 福岡県



福岡県子育て応援宣言登録マーク

なぜ「70歳現役社会」か

社会参加意欲の高い高齢者の増加

- ・日本人の平均寿命

1956年:男64歳、女68歳

2011年:男79歳、女86歳

- ・7割を超える高齢者が「働きたい」「社会に貢献したい」と希望

(2008年内閣府意識調査)

社会構造の変化

- ・25年後は3人に1人が高齢者へ

2010年:高齢化率23%

2035年:高齢化率33.4%

- ・現役世代1.7人で1人の高齢者を支える時代が到来

2010年:生産年齢人口2.8人で1人

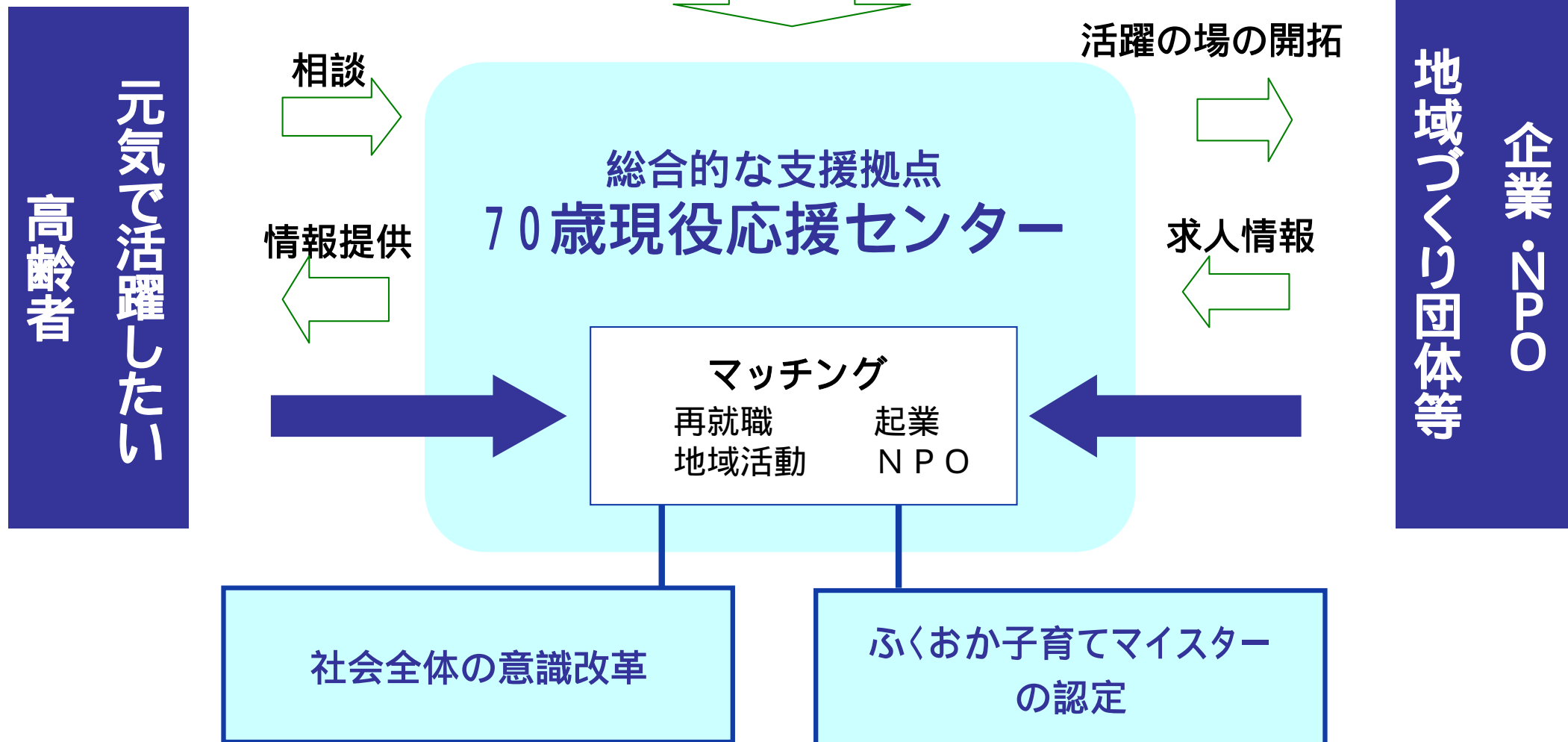
2035年:生産年齢人口1.7人で1人

「70歳現役社会」

年齢にかかわらず、それぞれの意思と能力に応じて、働くことやNPO活動等を通じて、社会で活躍し続けることができる選択肢の多い社会

福岡県70歳現役社会推進協議会

構成：経済団体、労働者団体、NPO団体、行政機関など17団体



背景

- ・高齢化の進展に伴い、高齢ドライバーが引き起こす事故が年々増加
- ・高齢者にとって、買い物や通院など日常生活に自動車は必要不可欠

高齢者が安全に安心して運転できるクルマが必要

高齢者にやさしい自動車の実現に向けて

高齢者にやさしい自動車開発推進知事連合の設立

(福岡県知事を会長とする36道府県知事で構成)

高齢者にやさしい自動車のコンセプトを提案

- ・国に対して新たな車両規格の創設を要請
- ・自動車メーカーに対して開発を要請

高齢者にやさしい自動車のコンセプト

支援機能

事故防止機能

- (例)・アクセルとブレーキの踏み間違いを防止する機能
- ・追突事故を防止する機能

運転能力向上機能

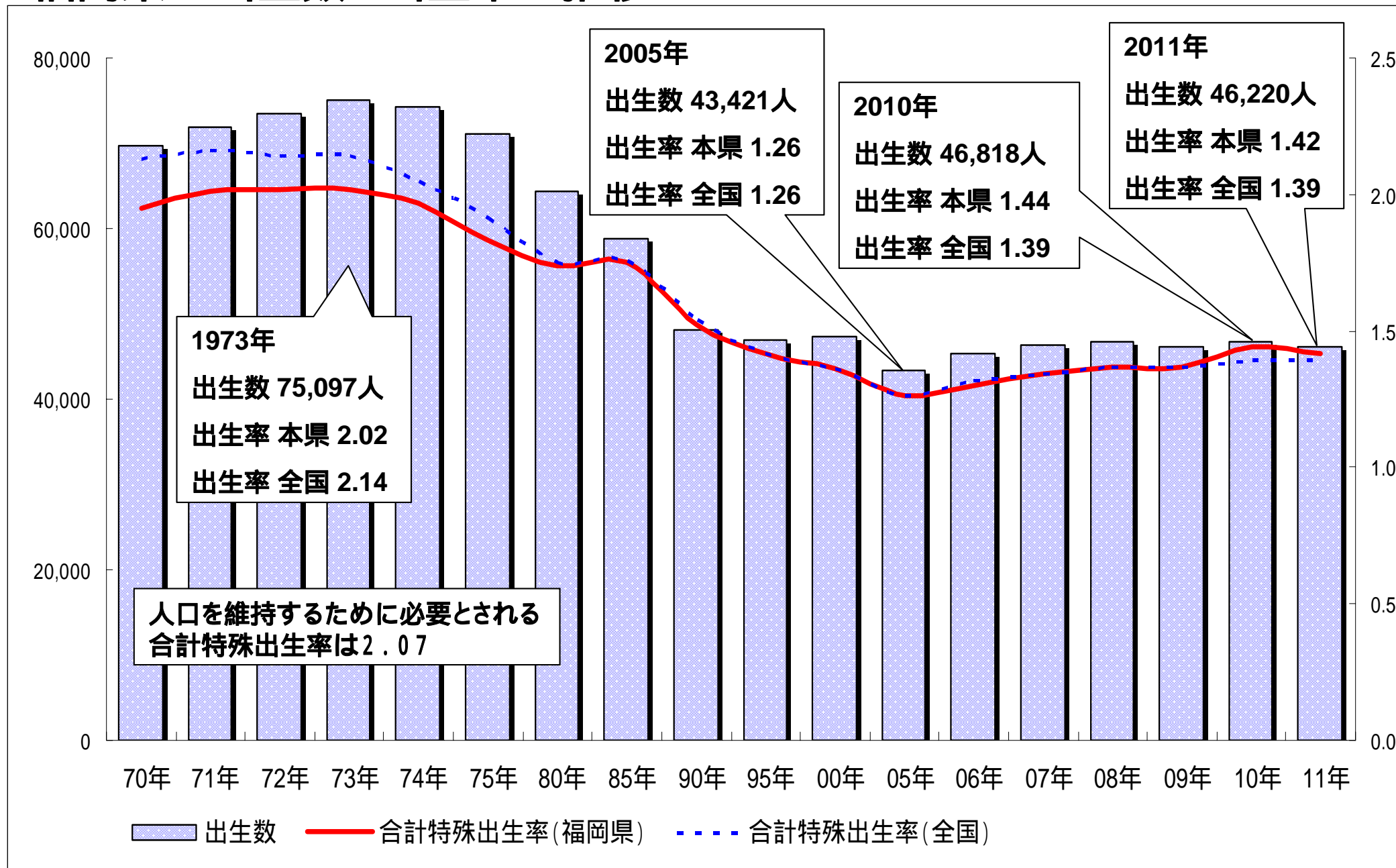
- (例)・見やすいメーター
- ・乗り降りしやすい広い乗降口

車両規格

近距離専用の小さい2人乗り小型車



福岡県の出生数と出生率の推移



新たな出会い応援(2005年度～)

企業や団体が出会いと結婚を応援

企業や団体を「出会い応援団体」として登録
(応援例)

- ・ 独身男女の出会いイベントの開催
- ・ 独身男女への出会いイベント情報の提供



子育て応援宣言企業登録制度(2003年度～)

企業のトップが従業員の仕事と子育ての両立支援の取組を
宣言(全国初)

現在4,000社が登録



子育て応援の店登録推進(2006年度～)

子育て家庭が安心して外出できる環境づくりの推進

・子育て家庭を対象としたサービスを提供する店舗の登録推進

(サービス例)

ミルクのお湯の提供

ベビーベッドやキッズスペースの設置

粗品のプレゼント

等



ふくおか子育てマスター制度(2012年度～)

子育ての豊かな経験や知識のある60歳以上の高齢者に研修を実施。研修修了者に「ふくおか子育てマスター」として、地域の様々な子育て支援の現場で活躍してもらう制度



ご清聴ありがとうございました。



福岡県知事 小川 洋